

公開情報資料

整理番号	2025. 11-2	
研究課題名	成人パルボウィルス B19 感染早期診断にむけた網状赤血球測定の有用性の検討	
研究期間	2016 年 1 月 1 日 -	
研究目的	ヒトパルボウィルス (HPV) B19 は 2025 年度は報告数が増加している。潜伏期間が長く発熱期に感染力を有するため早期診断が重要である。妊婦では胎児水腫などの合併症、成人では非典型例も多く診断が遅れやすい。	
研究方法	研究対象範囲	2016 年 1 月 1 日 - 2025 年 10 月 15 日
	利用する情報等	カルテ上の臨床情報（年齢・性別・発症形態・採血データなどを含めた臨床経過）
	利用方法	電子カルテから後方視的に情報収集する。
	他機関への提供	なし
研究責任者	岡山赤十字病院 総合内科 樋口俊恵	
問合せ先	岡山赤十字病院ホームページの[お問い合わせ]ボタンからメールにてお問い合わせください。	